

「意見」委員会審議、進捗点検の現地視察は動画発信で！

琵琶湖・淀川水系流域圏京都桂川流域住民 酒井 隆

新型インフルエンザ感染予防策等で委員会審議は大幅に遅延を余儀なくされています。

第3次淀川水系流域委員会委員の任期も数ヶ月に迫り、河川整備の進捗点検は中途半端な意見集約になりそうな状況です。委員会、河川管理者双方に要請されている淀川水系河川整備について審議内容の情報公開、透明性、公開性等、社会的説明責任は十分に果たされていません。

委員会は発足以来、関係自治体及び関係住民参加による合意形成は紆余曲折、第4次委員会に持続可能な川づくりを後世に引き継ぐ方策と成果を求められています。

そこで、メディア・マスコミ報道機関と近畿地方整備局が協働して、委員会審議内容や、現地視察の公開と進捗点検内容をリアルタイムに動画発信、又は常時アクセスできる体制を創出して下さい。